

# 文学碑 などを 巡るコース

(徒歩での目安時間)



**1 藤村広場** / 若き日の島崎藤村が、仙台の東北学院で教師をしていた時に下宿をしていた三浦屋の跡地にあり、藤村直筆の貴重な石碑がある。広場の地面には「若菜集」の表紙を飾っている大きな蝶の絵柄が描かれている。



**2 榴岡天満宮** / 学問の神様「菅原道真公」を祀っており、受験生の守り神として有名。標高約40mの境内には、「撫で牛」や20基の句碑などがある。天満宮は、小田原玉手崎（現在の東照宮）からこの丘に遷座した。

**3 宮城野通** / 歩道を含み50m幅の宮城野通は、中央分離帯を外すとお祭り広場になり、楽天イーグルスの応援に多くのファンが通る道。歩道には、いにしへの歌枕「みやぎの」を詠んだ10首の歌碑タイルが設置されている。

**4 林香院** / 仏教詩人坂村真民の「念ずれば花ひらく」の碑や、日本初の児童文学専門誌「おてんとさん」を創刊した天江富弥・スズキヘキの碑などがある。

**5 大林寺** / 「荒城の月」の作詞者土井晩翠の墓所がある。境内には「おほいなる 真ひるの夢を見よかしと 生先長き子らに望まん」などの歌碑もあり、八枝夫人・長男・長女の墓所も一緒にある。

**6 妙心院** / 松尾芭蕉が奥の細道の旅に着てきた蓑を脱ぎ、置いていったものを埋めたとされる「蓑塚」と呼ばれる記念碑がある。

**7 松音寺** / 江戸時代の女流文学者の只野真葛の墓所と記念碑がある。真葛は本名を綾子と言い、江戸詰の仙台藩医工藤球卿の長女。社会批判を展開した「独考」を著している。

**8 瑞雲寺** / 俳人芝不器男が東北大学在学中に下宿をしていた場所。境内に句碑と顕彰碑がある。また、仙台三十三観音第21番札所になっており、観音堂に安置されている如意輪観音は慈覚大師円仁作と伝わる。

# 伊達家 ゆかりの スポットを 巡るコース

(徒歩での目安時間)



**1 孝勝寺** / 東北唯一の日蓮宗本山。山門は仙台城から移築されたものと伝わる。釈迦堂は1695年四代藩主綱村公が生母三澤初子への報恩感謝のため榴ヶ岡に建立したもので、1973年宮城県図書館建設に伴い境内に移築された。釈迦堂は仙台市登録有形文化財。



**3 成覚寺山門** / 四代藩主綱村公の生母三澤初子の墓所霊屋門だったものが明治初期に移設。一間一戸・銅板葺の向唐門。正面の棧唐戸には鳳凰・鏡板一面に麻の葉つなぎの文様が彫られるなど優れた技法が見られる。仙台市指定有形文化財。



**2 正楽寺** / 仙台地方で最初の浄土真宗の寺。仙台では藩政時代から、数回にわたり寺町が大火にみまわれたが、本堂と山門はそれらをくぐり抜けて現存する木造建築で、仙台市登録有形文化財になっている。

**4 松音寺** / 山門は、若林城の城門を二代藩主忠宗公より拝領したものと伝わる。棧瓦葺の切妻造三間一戸の門。伊達家十二世成宗公・政宗公五男宗綱の墓所がある。仙台市登録有形文化財。

**5 政岡墓所** / 二代藩主忠宗公夫人振姫・四代藩主綱村公生母三澤初子と綱村公夫人仙姫の墓所。政岡の名前は、伊達騒動を題材とした歌舞伎「伽羅先代萩」の中で、三澤初子をモデルとして描かれた幼君を守り抜く乳母政岡からきている。仙台市指定史跡。

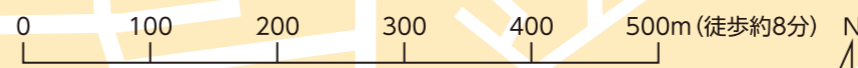
**6 榴ヶ岡公園** / 1695年四代藩主伊達綱村公が生母三澤初子の冥福を祈り、釈迦堂を現在のみやぎNPOプラザ付近に建立。周りに京都より取り寄せた桜を植え、人々の憩いの場所とした、日本最古の公園と言われている。

**7 釈迦堂碑** / 宮城県図書館の建設のため、釈迦堂は1973年孝勝寺に移築。建立碑は現在のみやぎNPOプラザ前にある。碑文は綱村公の起草によるもの。



編集・発行 / 仙台駅東エリアマネジメント協議会・クロップス親和会・宮城野さんぽみち  
発行 / 平成31年2月

# 仙台えきひがし ルートマップ



## 文学碑などを巡るコース

仙台駅東口エリアは、平安時代に歌枕の地として詠まれ、みやこびと都人の憧れの地でもあった「宮城野」。江戸時代には松尾芭蕉が、その後1893年には松尾芭蕉の足跡をたどり正岡子規も訪れています。また、島崎藤村が東北学院の教師をしていた時に下宿をしていた場所や、「荒城の月」の作詞で有名な土井晩翠の墓所などがあり、文学碑なども多数点在しています。それらを結んで巡るコースを紹介するので、マップを片手にお出かけください。



芝不器男句碑 (瑞雲寺境内)

## 伊達家ゆかりのスポットを巡るコース

仙台市内の伊達家ゆかりの場所と言えば、多くの方々は仙台駅西口エリアにある瑞鳳殿や仙台北城跡などを思い浮かべるかと思いますが、実は東口エリアにも伊達家と深いつながりのある場所が多く点在しています。仙台の街にいることを忘れさせてくれるような落ち着いた雰囲気の中で、じっくりと見て回れるコースをご紹介します。マップを参考にしながら、皆さんのそれぞれのペースで回ってみてください。西口エリアにはない魅力を発見することができます。



仙台駅東地区の文化遺産の情報発信を行うと共に、仙台駅東西を巡るまち歩きなど、東西の回遊・交流を増やす目的で本パンフレットを作製しています。このパンフレットは仙台駅東エリアマネジメント協議会のホームページからもダウンロードしてお使いいただけます。



[http://sun-fc.net/ekihigasi\\_dl/map2019/](http://sun-fc.net/ekihigasi_dl/map2019/)